

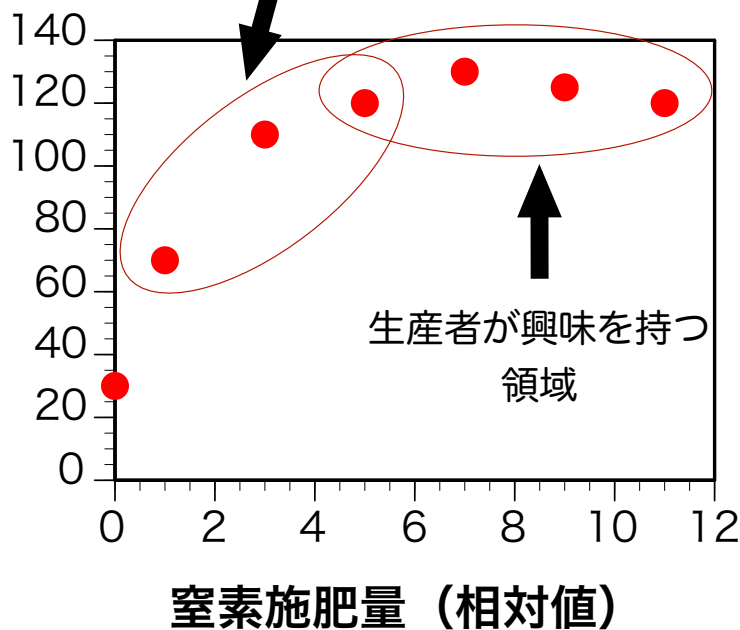


石割京大農園
Ishiwari Kyoto-univ. Farm

ブロッコリ着花



研究者が興味を持つ領域



ブロッコリ，やっと花芽ができ，ここから急激に大きくなるはず。『急激に大きくなる今，草に窒素が十分に貯まっていなくて色も味もよくなるから，だからまだ暖かい10月のうちにたっぷり窒素を吸わせるんだ，それも化成肥料じゃなくて，ゆっくり効く油粕魚粕でね』と石割理論。うーん，普通は基肥に使う有機質肥料を追肥に使うとは…そんな使い方もあったんだ，と驚く。

(左の図) 肥料学者は窒素肥料が足りない時に，どうしたら生育量を増加させられるだろうか？ばかりを考えてきた。一方，生産者は，肥料の値段はいまやと

でも安くなったので，まずは肥料をたくさん与えて作物を大きくした上で，どうしたら味や見栄えなどの商品価値をさらに高められるのか？ が知りたい…。そうなんですよねえ，学者はそういう生産者の意識 (= ニーズ) にキャッチアップできていませんね，反省。